



富田 たく



です。

日本共産党杉並区議団控室 電話 3312-2111(2319) FAX 3312-2610
メ-ル info@tomitaku.jp ツイッ- http://twitter.com/tomita_taku
ホ-ム^ -ジ http://www.tomitaku.jp

日本共産党杉並区議団、2012年の年頭の申し入れ!

今年こそ 区民の生活を守る政治の実現を!!



↑年頭の申し入れ文書を杉並区長へ手渡す日本共産党杉並区議団。(2012/1/4)

日本共産党杉並区議団は、1月4日(水)に区民の生活を守る政治の実現をもとめ、杉並区長に年頭の申し入れを行いました。国政では国民の生活が第一と掲げていた民主党政権が、国民に負担を押し付ける消費税増税を進め、財界大企業の利益を一番に優先するという自民公明政権と変わらぬ政治に逆戻りしてしまいました。自民党・公明党は復興支援、景気回復、

放射能対策や、国民の福祉増進という政治の理念を忘れ党利党略に明け暮れています。地方自治体の責務は、こうした国の悪政にたいして防波堤となつて区民の生活を守ることです。保育や介護、医療や教育など区民の暮らしを支える施策の拡充が杉並区政では求められています。

◆ 区長への申し入れ内容 ◆

- 1) 総合計画案における認可保育園の施設整備計画は不十分であり、大幅に拡充すること。
- 2) 総合計画案における特養ホームを始めとする、ショートステイやグループホームなど高齢者福祉施設の整備計画を大幅に拡充すること。
- 3) 各障がい者に対応したショートステイやグループホームなどの施設整備計画を大幅に拡充すること。
- 4) 介護保険料や国民健康保険料、後期高齢者医療保険料を値上げしないこと。
- 5) 緊急融資制度を継続すること。あるいは区の直貸し制度を整備し、緊急の事態に対処できる融資制度を整備すること。
- 6) 住宅リフォーム助成制度を創設すること。
- 7) 一般家屋の耐震工事助成制度を拡充するなど震災対策を強化すること。
- 8) 放射能対策に年間を通して専門にあたることのできる係を区に設置すること。保健師や衛生課職員などの過重負担に対処しないこと。
- 9) 小中一貫教育や区立幼稚園の「子供園」化は中止するとともに、強引な教育改革を現場や区民に押し付けないこと。
- 10) 国民の暮らしや経済に重大な影響を与えることになるTPPへの参加や消費税の増税、生活保護制度の改悪など自治体として強く反対の意見を上げ、国の悪政にたいする区民生活の防波堤となって働くこと。

1月9日に杉並【脱原発】会議が開催されました！！

杉並脱原発デモ（仮称）

2月19日に決定！！

1月9日（月）に杉並区産業商工会館1階で、「脱原発の一点共同」で大きなイベントを開こうと、杉並区内外のさまざまな個人・団体が集まりました。

Twitterやブログなどネット上でも話題となり、議会からは私たち日本共産党杉並区議団や、社民党、生活者ネット、緑の未来、みんなの党の区議会議員、福島から避難してきている方を方や、高円寺などで万単位を超えるデモを続ける素人の乱や毎月渋谷で千人デモを開催しているツイッター・デモの方々、そして多くの杉並区民など78人の参加者で会議が行なわれました。思想信条を異にする多くの参加者が「杉並で脱原発をうったえるということ」に共感し集まることだけでもすごいことです。



イベントで何をやるのか、いつやるのか、名前はどうするのかといった議題に、さまざまな意見が出されました。名前などは決まりませんでした。名前が、2月19日（日）にイベントを行なうことが全会一致で決まりました。

2・19の杉並がどうなるのか、楽しみでなりま



私道のマンホールの蓋が壊れそう！！

マンホールの蓋の取り換えが自費負担？

昨年末、高円寺南二丁目地域の方から「マンホールの蓋が壊れそう」との相談が有りました。

事情を聞いてみると、「私道の持ち主を調べたら国の持ち物だった。関東財務局に確認したら、国の土地だが私道は準公共財産だから、管理は住民にお願いしているの、お金を出せない」とのこと。

民法上、私道の管理は所有者が責任を持つことになっているのに、国の傲慢な態度に近隣の方々は怒り心頭でした。

相談を受けた私・富田たくは区内の土建業者さんをお願いをし、年末の忙しい時期だったので、応急処置をしていただきました。今後、区の助成制度を使い、全面舗装を行う際に新しい蓋に取り換えるよう手



続きのお手伝いをしていきます。

また、私道助成制度の拡充でマンホールの蓋も個人負担が無くなるよう、議会でも活動して行きます。

放射線量測定します！

ご自宅の周りや公園など放射線の気になる場所はありませんか？
ご希望がありましたら、
私たちの測定器で測定します。
お気軽にご連絡を！

メール info@tomitaku.jp

日本共産党発行

しんぶん 赤旗

日刊●月 3400円
日曜版●月 800円

赤旗購読で共産党をサポート！！

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 富田たく 事務所

TEL：3314-5551

FAX：3318-1492